

市長2期目就任のごあいさつ

任期満了に伴う名寄市長選挙において、無投票で当選した加藤剛士市長の2期目がスタートしました。4月23日の初登庁では、庁舎前で職員に迎えられ、同日に行われた就任式で「4年前と同じく、このまちを明るく元気になりたい。」と新たな決意を述べました。



▲就任式でのあいさつ



▲職員から花束の贈呈

はじめに

市長選挙において、市民の皆さまのあたたかいご支援をいただき、無投票という結果で引き続き市政を担わせていただくことになりました。その責任の重さに改めて身の引き締まる思いであります。

1期目の市長就任以来、総合計画を市政運営の中心に据えながら、民間出身としての視点や発想、人脈、そして行動力を活かしたトップセールスと市民との協働により、地域の財産を磨き、市内外への情報発信に努めるとともに、市民の満足度の向上、明るく元気なまちづくりに向けて、全力を傾けてまいりました。

1期目の取り組み

私は、1期目の取り組みとして、市民の皆さまとの協働のもとに自主性と自立性の高い行財政運営に取り組むべく、「民間的発想での行政運営」「基幹産業の推進」など、6つの



発想力とスピード感をもって資源と特性を活かしながら

2期目にあたっての基本施策

公約を基本施策として市政運営にあたってまいりました。これらの施策は本市の将来を見通し推進してきたものですが、また種が花を咲かせ、実を結ばせるために、私は、今後とも全力で市政を推進して行く考えであります。

20年先を見据え、健全な財政運営を基調に、基礎自治体として調和のあるまちづくりを進めるため、より計画的かつ効果的、効率的な市政運営に努めるとともに、民間の発想力とスピード感を持って、地域の資源と特性を活かしながら、本市をさらに明るく元気にするために、私は、3つの政治姿勢を基本とし、市政の発展に全力を傾注してまいります。

第一は「民間社会的発想での行財政運営」です。

名寄市は、自主財源の割合が低く弾力性の低い財政構造となっていることに加え、合併に伴う普通交付税の特例措置の終了を間近に控え、今後においてはさらに厳しい財政運営を余儀なくされようとしています。このような情勢のもと、10年先、

私は、市の仕事は「住民の幸せを作ること」であると考え、職員全体に「市民は顧客であり、「市民が主役である」という意識を共有し、親切で丁寧な住民サービスを行うと

■市長 2 期目就任のごあいさつ

本市をさらに
明るく元気にするために

もに、コスト意識と現場重視の姿勢の徹底を図ります。

第二は、「さらなる市民参加とよりわかりやすい行政運営・情報公開」です。

市民が主役のまちづくりは、本市の憲法である「名寄市自治基本条例」が目指す、地方自治の真の姿です。私は、主権者たる市民から信託をいただいていることを自覚し、市民と行政とのまちづくりに関する情報の共有や、相互の連携・協力を一層推進してまいります。

第三は、「地域の宝・財産・特色に徹底的にこだわったスケールの大きなまちづくり」です。

本市には、自然が育み、先人達が残した有形無形の財産が豊富にあり、高いポテンシャル（潜在能力）を有するまちと考えています。これらの財産を活かしてさらに磨

きをかけることにより、経済的な効果のみならず、市民の誇りと自信を醸成し、さらに住みよいまちづくりを進めてまいります。

私は、この3つの政治姿勢を根底に据え、市民の皆さまとの協働のもと、総合計画を政策の基本としながら、次の6つの施策を進めてまいります。

まちづくり
6つの施策

オールなよ
で協働のまち

- 市ホームページ刷新
- タウンミーティングの開催
- 町内会活動支援の強化

自衛隊の体制
維持強化・支援

- 関係団体との連携による取り組みの強化

高齢者・障がい者が
安心のまち

- 医療機関の連携強化
- 除排雪を含めた生活環境改善

人が活性化するまち

- (仮称)市民ホールを拠点とした文化の創造・発信
- 市立大学図書館の整備
- 国内・国際交流を通じた人材育成

活力に
あふれたまち

- 農業・商業の連携による農産物・加工品のブランド化
- 新規ビジネス・起業支援

子育てに
優しいまち

- 名寄版「子ども・子育て会議」
- まちなかの子ども居場所づくり

今後とも、「公平・公正」の原則のもと、市民の皆さまとの対話を進めながら「自然の恵みが人と地域を育み市民みんなで創る心豊かな北のまち・名寄」を目指し、全力で市民の皆さまの負託に応えてまいります。皆さまの一層のご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。2期目の市長就任にあたりましてのごあいさつといたします。

副市長・教育長を紹介します



●教育長
小野 浩一



●副市長（風連庁舎担当）
久保 和幸



●副市長（名寄庁舎担当）
佐々木 雅之

※久保副市長と小野教育長は5月12日に行われた平成26年第2回市議会臨時会で再任されました。